

総務
常任委員会

1月議会臨時会
付託案件 1件

3月議会定例会
付託案件 8件

1月議会臨時会

議案第1号

問 給与の10%を減額する根拠について

答 他市において同等の事例はなく、湖南省の過去の事例等を総合的に考えました。

全員賛成で可決

3月議会定例会

議案第3号

行政区は行政事務を遂行する上での基本単位となっており、小学校区や投票所の設定など、住民サービスの提供において重要な役割を果たしていますとの説明がありました。

問 条例が制定される

全員賛成で可決

中においてつくる新たな

議会体は、この条例に直接関係なく、運用の仕組みでつくるのか。

答 新たにまちづくり協議会会長を行政事務

学区統括委員に、また従来通り区長を行政事務取扱委員にというのが規則で定めるものです。この行政事務を担う両者の情報共有の会議体を地域代表者会議として規則に定めるということです。

問 この条例の意義は。

答 行政区が、今まで規則の定めでしかなかったもので、見直しの一環として条例に行政区を位置付けて、区とまちづくり協議会との関係性を明確にしました。

問 行政区に地図を配布することについて。

答 デジタル化をしてホームページに公開する準備をしています。

全員賛成で可決

議案第4号

新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律等の施行による、関係法令の改正及び廃止に伴い、当該関係法令の規定を引用して、新たに新型コロナウイルス感染症を具体的に記述するものと説明がありました。

全員賛成で可決

議案第6号

業務の効率化・合理化を図るため、市の組織について再編を行うものですとの説明がありました。

全員賛成で可決

議案第7号

交通政策に関する事務を総務部から都市建設部に移管する効果について

答 都市建設部内で市内の交通政策について一体的に進めていくという考えです。

全員賛成で可決

議案第10号

行政区の定義を改めるとともに、まちづくり協議会の区域を小学校区から行政区に改めるものですとの説明がありました。

全員賛成で可決

議案第29号

市の公共施設(石部学童保育所)について、指定管理者を指定することにつき、議会の議決を求めるものと説明がありました。

全員賛成で可決

議案第30号

湖南省市民産業交流促進施設が、今年度末で指定管理期間の終了を迎えますが、コロナ禍で経済が悪化している状況において、公募は厳しいと判断し、期間延長にしましたと説明がありました。

全員賛成で可決

議案第32号

第二次湖南省総合計画後期基本計画をアンケート調査、パブリックコメント、市議会各常任委員会での意見聴取、審議会からの答申内容等を真摯に受け止めて、着実に推進していきますとの説明がありました。

個別具体的な事案についてどこまでこの総合計画の基本だと考え

ます。

全員賛成で可決

議案第33号

従来から会計については、業務依頼をさせています。今回、保護者の負担を軽減するという意味で一般社団法人化されたという経緯です。

全員賛成で可決

合計画で縛りがかかるのか。

答 総合計画は湖南省が将来あるべき理想的な姿を実現するための方向性を示すものです。この総合計画の基本計画の中では、将来のまちづくりを実現するうえで、その事業が計画に合致するのかがというところで縛りかけられるものではありません。

問 生活圏を小学校区から中学校区に転換することに關する市長のビジョンは。

答 地理的な条件を考えながら、その都度の地域の方と相談し、まちの力を落とさないような状態を保ちたいと考えています。財政が非常に苦しい時期になるかと思いますが、お互いに力を合わせていくことが、この後期計画の基本だと考え

ます。

全員賛成で可決